

工事店様用

全量買取向け

ZMPMCF エコめがね

モバイルバックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル

安川電機製 パワーコンディショナ用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー>	安川電機
<PCS 型式>	「S1A□□□□、L1AA□□□(リモコン経由)、L1AB□□□」
対応型式：	
CEPT-L1AA4P5	CEPT-L1AB5P8
CEPT-L1AA5P8	CEPT-S1AA4P5
CEPT-L1AB4P5	CEPT-S1AA5P8

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1. 目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクタ（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

2. システム構成

以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

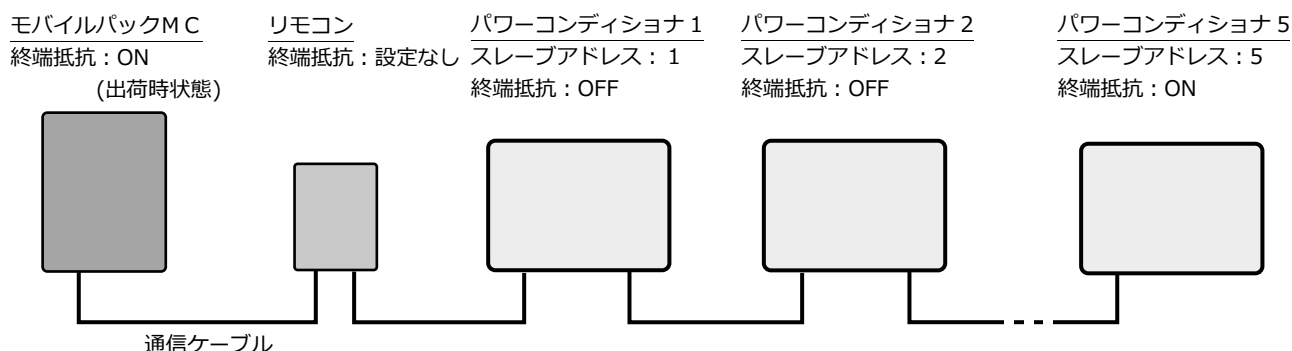
※ 型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://partner.eco-megane.jp/mc_pcs.html

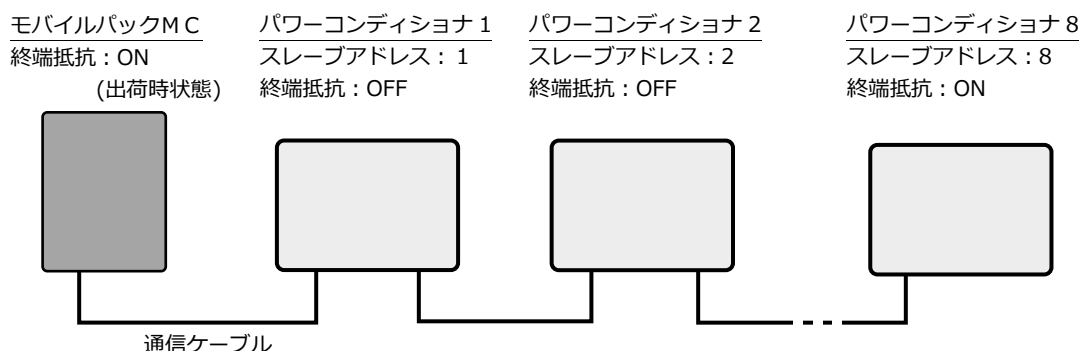
※ CEPT-S1A□□□□、L1AB□P□で、リモコンを設置する場合、最大接続可能台数は5台となりますのでご注意ください。

<注意> モバイルパックMCと安川電機製の計測ユニットは、併設してご利用いただくことができません。

CEPT-L1AA□P□の場合：リモコンあり、5台接続時



CEPT-S1A□□□□、L1AB□P□の場合：リモコンなし、8台接続時



3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。また、その他のパワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を確認の上、市販品を入手、加工してください。

●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	1 本
絶縁テープ	-	必要な長さ

<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルに必要な部材について以下に記載します。
パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	(PCS 台数-1)本

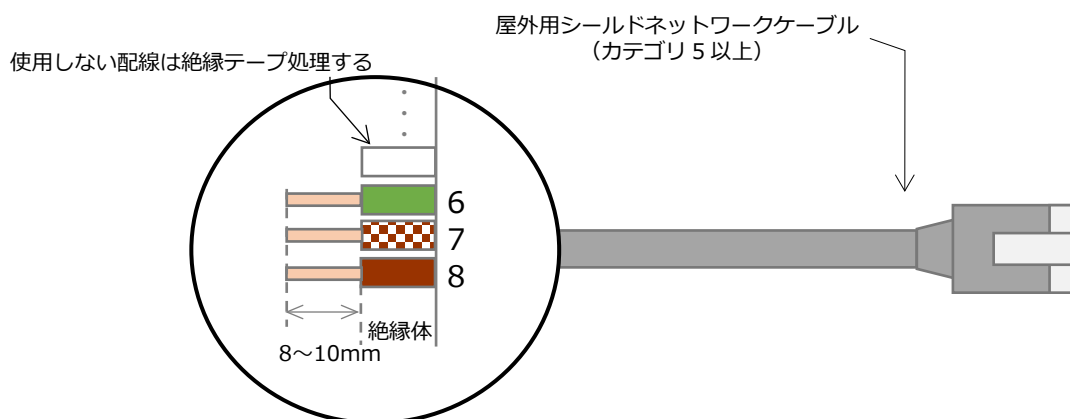
●工具

工具名	サイズ・規格
ニッパー	-
ペンチ	-
マイナスドライバー	-

3-2. パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SV センサ間の距離に応じた長さの屋外用シールドネットワークケーブルを用意し、片側のコネクタを切断し、「6. 緑」「7. 白/茶」、「8. 茶」(配線色はBタイプ (T568B) のネットワークケーブルの場合) の信号線の被覆(絶縁体)を8~10mm剥ぎとってください。それ以外の信号線は、ほかの配線や金属と接触しないよう絶縁テープ処理をしてください。また、シールド線の金属線部分や余った配線は、ほかの配線と接触しないよう絶縁テープ処理を施してください。

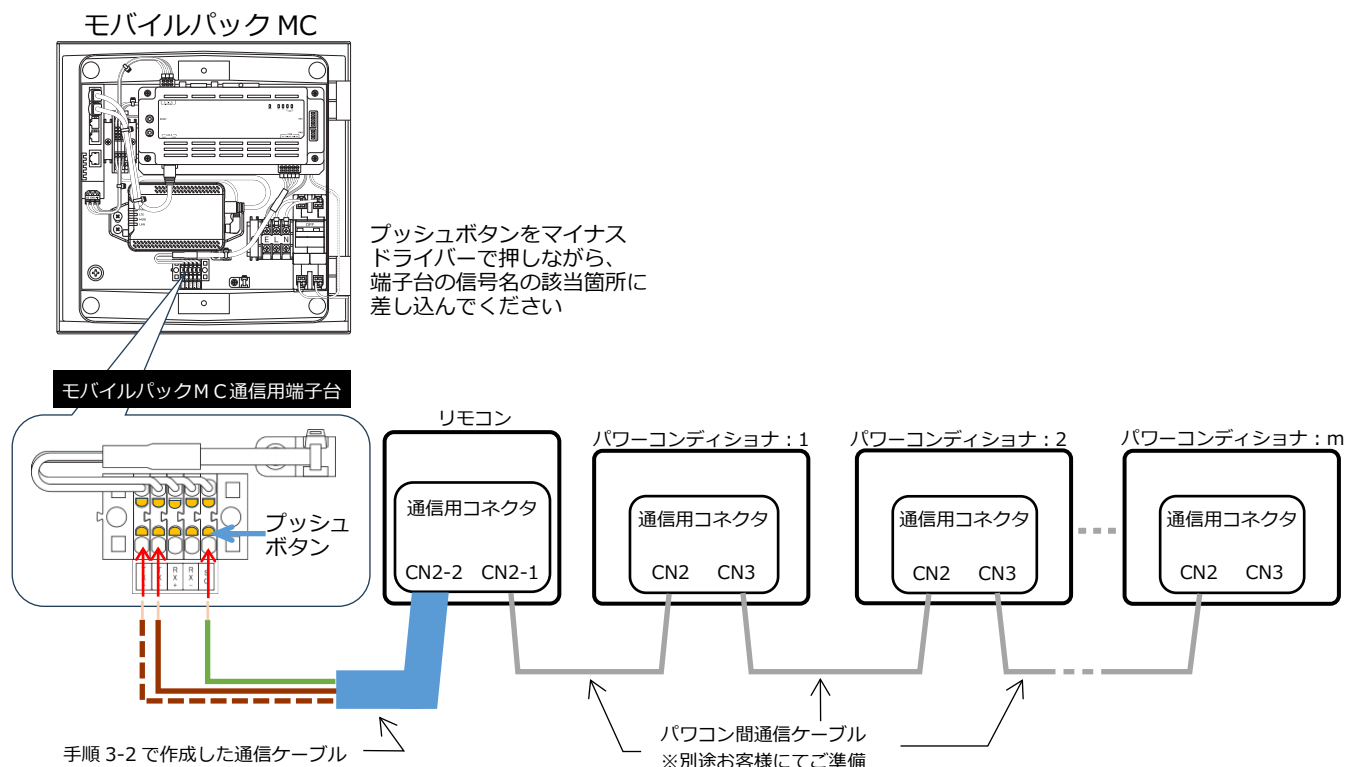


4. 通信ケーブルの取付け方法

<注意>機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順 3-2 で加工したケーブルで、モバイルパックMCの通信線端子台と、パワーコンディショナの通信用コネクタ、またはパワーコンディショナ用リモコンの通信用コネクタの間を接続してください。また、パワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

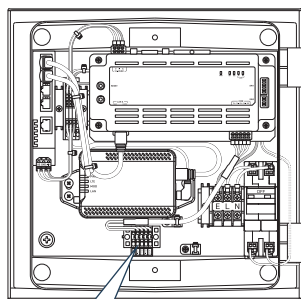
●ケーブル取付け全体図：パワーコンディショナにリモコンを設置するパターン



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

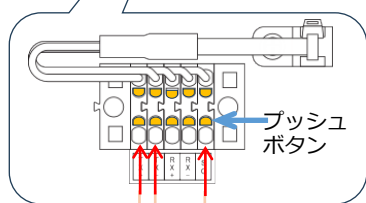
●ケーブル取付け全体図：パワーコンディショナにリモコンを設置しないパターン

モバイルパックMC



プッシュボタンをマイナスドライバーで押しながら、端子台の信号名の該当箇所差し込んでください

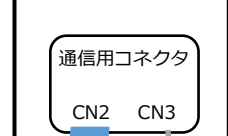
モバイルパックMC通信用端子台



プッシュボタン

手順 3-2 で作成した通信ケーブル

パワーコンディショナ：1



パワーコンディショナ：2



パワーコンディショナ：n



パワコン間通信ケーブル
※別途お客様にてご準備

※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

●結線対応表

モバイルパックMC 通信端子台	パワーコンディショナ 通信用コネクタ		
信号名	端子番号（線色）	端子記号	信号名
SG	6（緑）	IG	RS485 通信用GND
TX+	7（白/茶）	D+	MEMOBUS通信 +
TX-	8（茶）	D-	MEMOBUS通信 -

5. その他

5-1. 終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。

＜注意＞ 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。

パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターン A（推奨）】モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されている場合

・モバイルバック MC :

SV センサの終端抵抗設定を有効（DIP-SW2 No.1 を ON）に設定してください。

・パワーコンディショナ :

終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗設定スイッチを「ON」にしてください。

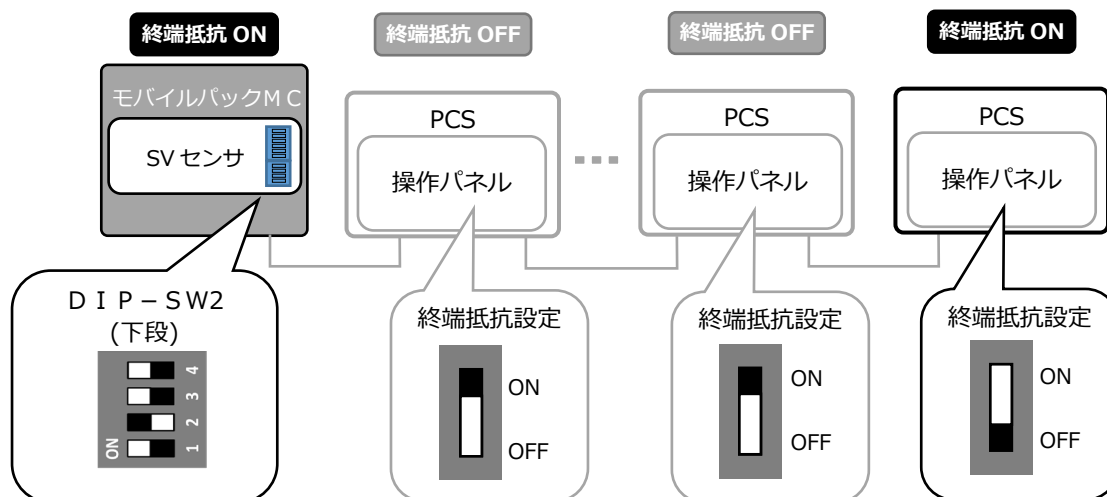
通信経路の間にある他のパワーコンディショナの終端抵抗設定スイッチを「OFF」にしてください。

・リモコン :

終端抵抗の設定はありません。

※ 「5-3」にも記載しておりますが、システムの台数に応じて、別途 DIP スwitchの設定を行ってください。

●終端抵抗の設定（パターンAの場合、リモコンなし）



※スイッチの図は、スイッチの状態を白の四角で表しています。

【パターン B】モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されていない場合

・モバイルバック MC :

SV センサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1 を OFF) に設定してください。

・パワーコンディショナ :

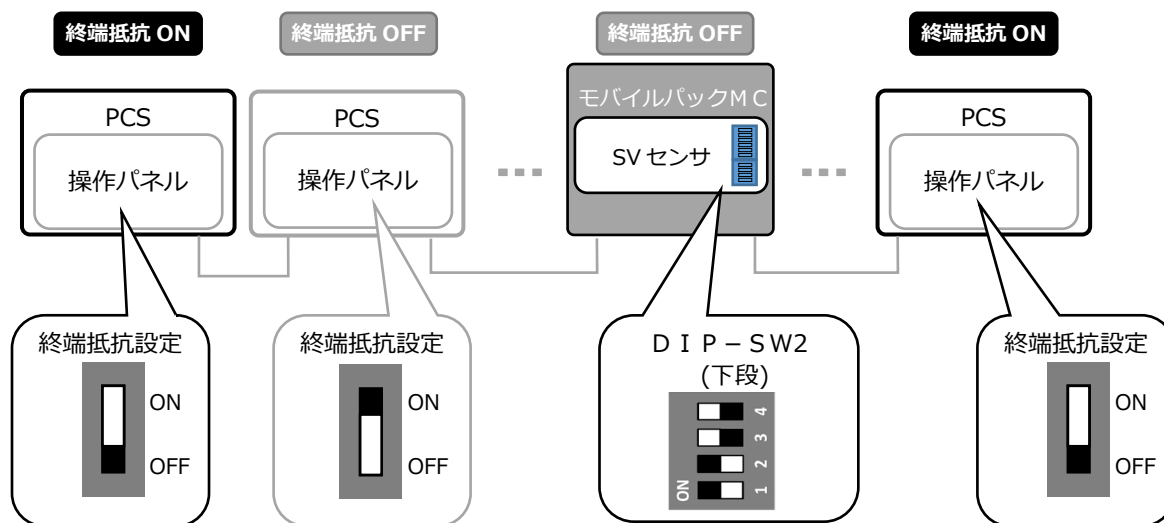
終端にある 2 台のパワーコンディショナの終端抵抗設定スイッチを「ON」に
通信経路の間にあるパワーコンディショナの終端抵抗設定スイッチを「OFF」にしてください。

・リモコン :

終端抵抗の設定はありません。

※ 「5-3」にも記載しておりますが、システムの台数に応じて、別途 DIP スwitch の設定を行ってください。

● 終端抵抗の設定 (パターン B の場合、リモコンなし)



※ スwitch の図は、スwitch の状態を白の四角で表しています。

5-2. 伝送アドレス(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナの**伝送アドレス(局番)**をパラメータH5-01に設定してください。

※ 伝送アドレス(局番)は1~9の範囲で設定してください。

5-3. リモコンの設定

リモコンを設置している場合は、リモコンのDIPスwitchの設定が必要になります。パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従って設定してください。

※ リモコンを設置する場合、パワーコンディショナの設置台数は最大5台となります。

5-4. ボーレートの設定

CEPT-L1AB4P5、CEPT-L1AB5P8では、ボーレート(MODBUS通信伝送速度)を9600bpsに変更する必要があります。パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従って設定してください。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。